

第60回日臨技近畿支部医学検査学会

The 60th Annual Meeting Japanese Association of Medical Technologists Kinki Branch

同時開催：第40回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会



2021
福井

エビデンスを導く臨床検査

検査の歴史に誇りをもって～近畿 60 年～

2021年11月27日  ~12月10日 

《オンライン開催(オンデマンド形式)》

- 主催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会近畿支部
- 担当：一般社団法人福井県臨床検査技師会
- 学会長：加藤幸久(福井赤十字病院)
- 実行委員長：川上優(福井県済生会病院)

目 次

● 開催概要	1
● ごあいさつ	2
● 第 60 回日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会実行委員	3
● 参加者の方へ	6
● 視聴方法/質疑応答について	8
● 発表者および座長・司会者へのご案内とお願い	9
● 令和元年度日臨技近畿支部医学検査学会(第 59 回)支部学術奨励賞	10
● プログラム	11
《特別企画》	12
・特別講演	
・日臨技企画	
・連盟企画	
・教育セミナー	13
・シンポジウム	17
《一般演題》	21
《共催セミナー》	26
● 学会開催一覧	27
● 協賛企業一覧	29

開催概要

- ◆ 日 時 : 2021 年 11 月 27 日(土)～12 月 10 日(金)
- ◆ 会 場 : WEB 開催(オンデマンド配信)
- ◆ 学 会 長 : 加藤 幸久(福井赤十字病院)
- ◆ 実行委員長 : 川上 優(福井県済生会病院)
- ◆ 事務局 長 : 猿木 邦之(福井赤十字病院)
- ◆ テ ー マ : エビデンスを導く臨床検査
検査の歴史に誇りをもって～近畿 60 年～
- ◆ 主 催 : 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会近畿支部
- ◆ 担 当 : 一般社団法人 福井県臨床検査技師会

◆事務局 : 一般社団法人 福井県臨床検査技師会
〒918-8231 福井県福井市問屋町 1-1
E-mail:60thkinkijimu@fukui-amt.org

◆運営事務局 : 株式会社ライトスタッフ
〒910-0019 福井県福井市春山「1」丁目 1-14 福井新聞さくら通りビル 3 階
E-mail:60thkinki@right-stuff.biz

第60回日本臨床衛生検査技師会近畿支部医学検査学会



● 学会長 加藤 幸久

令和2年度に第60回日臨技近畿支部学会の担当県となりましたが新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和3年11月27日(土)から12月10日(日)に渡り福井県からWEB形式(オンデマンド配信)にて本学会を開催することになりました。

WEB形式での学会は初めてであり不安もありますが会員皆様のご協力により現地開催では経験出来ないような学会となるような企画、運営を行っていきたいと思っています。

テーマは「エビデンスを導く臨床検査～検査の歴史に誇りを持って近畿60年～」と変わっておりません。私たちが日頃行なっている検査、その結果こそが医療の科学的根拠であることを忘れず、近畿支部の新たな60年となる学会にしていきたいと考えています。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、医療現場の一線において検査業務に対応されておられる方や、新しい様式への対応に戸惑いを感じている方もいらっしゃると思いますが、移動もなく普段着でWEB形式の支部学会に参加してみませんか。皆様の参加をお待ちしております。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
● 代表理事 会長 宮島 喜文

本学会が、一般社団法人福井県臨床検査技師会の加藤幸久会長の下で、メインテーマ「エビデンスを導く臨床検査～検査の歴史に誇りをもって近畿 60 年～」として開催されますことを会員の皆様とともにお慶び申し上げます。

また、平素より一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、日臨技と略す）の活動に、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルス感染症に見舞われている中での支部学会の開催となりました。本来、支部学会には多くの会員・関係者が集い、活発に最新の研究成果の発表や討議を対面で交わし、交流会で親睦を深めることにも意義があるのですが、感染拡大防止の観点から社会活動が制限される中、Web 形式を軸として開催されることになりました。厳しい環境下の中での学会企画・運勢に関して、担当県技師会を始め、関係者の皆様のご苦労に深く感謝申し上げます。

さて、我が国は人口減少・高齢化という難題に立ち向かうため、全世代型社会保障制度の構築に向け、働き方改革・人づくり革命・生産性革命や質の高く効率的な保健・医療・介護の提供等の政策展開を進めていました。

そこに、新型コロナウイルス感染症が発生し、我が国においても全国的な蔓延となり政府も感染収束に向けて総力を挙げて取り組んでいます。会員の皆様には感染症の診断根拠となる検体採取・PCR 検査、更にはワクチン接種の担い手として重要な役割を担っていただいております。

今年 5 月には医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアについても臨床検査技師等に関する法改正が行われ、大幅な業務範囲の拡大が図れました。そして、既資格者の研修も開始されるとともに、臨床現場での実践にも着手しなければなりません。

臨床検査を取り巻く環境変化の中、本学会は担当県実行委員会の時勢に即した特色ある企画と円滑な運営で進められ、更に日臨技が学術・職能団体として抱えている重要な課題について、会員の皆様への情報提供と研究成果を発表する身近な学会として期待されています。

本学会の盛会を祈念するとともに、運営するにあたりご尽力をいただきました加藤幸久学会長、川上優実行委員長をはじめ、福井県臨床検査技師会の皆様に心より感謝申し上げます。



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

● 近畿支部長 竹浦 久司

令和 3 年度日本臨床衛生検査技師会(日臨技)近畿支部医学検査学会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。現在、日臨技は、今年度の 2 本柱で一つはタスクシフト/シェアに関する厚生労働省大臣指定講習会のシミュレーションを中央で行い、各支部へ展開し、都道府県技師会で展開する状態です。一方、臨地実習指導者講習会もやっとテキストが完成し、Web ではありますが中央で関係者のための講習会を行うところまで進めることができました。あとは会員の皆様が目標人数に参加していただくことをお願い申し上げます。

さて、今回の学会のメインテーマは、「エビデンスを導く臨床検査技師」サブテーマを「検査の歴史に誇りをもって～近畿 60 年～」となっています。本学会のプログラムは特別講演としてテーマ「衣料から医療へ『下町ロケット 2～“リアル”ガウディ計画～』への挑戦」と題し、福井経編興業株式会社社長高木義秀先生にご講演いただきます。その他にシンポジウム、教育セミナーを多数企画しています。

日臨技近畿支部学会は、従来から日本臨床検査医学会近畿支部や日本衛生検査所協会近畿支部などの検査関連団体と協調して内容の充実した学会を開催してまいりましたが、このコロナ禍で日本衛生検査所協会近畿支部とのみのコラボになります。この学会に参加された方々が日頃の研究成果を発表することや幅広く意見交換することで、それぞれの学術や技術レベルを向上させることにより、検査力や人間力を高め臨床検査を通じて広く社会に貢献できることを期待しています。

この度は、会員・賛助会員、関係各位のご協力に感謝申し上げるとともに、学会企画運営にあたられます加藤幸久学会長をはじめ学会実行委員の福井県臨床検査技師会の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

最後に、来年 2022 年 5 月 21・22 日に全国医学検査学会を 24 年ぶりに大阪で開催します。Web と現地開催を計画していますので、より多くの会員皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

第 60 回日臨技近畿支部医学検査学会実行委員

学 会 長：加藤幸久

実行委員長：川上 優

❖ 事務局長：猿木邦之

井村敏雄・津田知恵美・押野寛美・川端直樹・齊藤泰子・山田恵美子

❖ 学術部長：飛田征男

生物化学分析部門：東 正浩

臨床一般部門：武田 泉

臨床血液部門：山野智子

臨床微生物部門：久田恭子

輸血細胞治療部門：渡辺純也・海老田ゆみえ

病理細胞部門：秋山綾子・桑野芳恵

染色体・遺伝子部門：飯田貴雄

臨床生理部門：守部 司・河野裕樹・北嶋祥太郎

臨床検査総合部門：見谷敦司

参加者の方へ

❖ 参加登録

WEB 開催に伴い、参加登録はすべてオンライン上での対応となります。

【日臨技会員】

参加登録期間：2021 年 10 月 1 日(金)～2021 年 12 月 10 日(金)

【賛助会員、関連学会・団体/非会員】

参加登録期間：2021 年 10 月 1 日(金)～2021 年 12 月 3 日(金)

❖ 学会参加費

参加区分	参加費(税込)	参加登録方法
日臨技会員	3,000 円 生涯教育制度:専門 30 点	日臨技 ・学会システム
賛助会員 関連学会*1・団体	3,000 円	学会 HP ・登録用紙を提出
日臨技非会員	13,000 円	学会 HP ・登録用紙を提出
学生	無料	学会 HP ・登録用紙を提出

*1:日本衛生検査所協会、日本臨床検査薬協会、日本臨床検査学教育協議会、日本臨床検査医学会

❖ WEB 開催用 配信サイトの閲覧について

【日臨技会員】

ID:日臨技会員番号

PW:日臨技会員専用サイトのログインパスワード

【賛助会員、関連学会・団体/非会員】

参加費の振込を確認後、学会開催約 1 週間前よりログイン情報に必要な ID/PW を配信いたします。

❖ 領収書について

【日臨技会員】

お申込み手続き完了後、会員専用サイトより領収書を印刷することができます。

【賛助会員、関連学会・団体/非会員】

参加費の振込を確認した後、メール添付にて送付いたします。

❖ 参加証について

【日臨技会員】

WEB 開催の参加証は、11月27日(土)~12月10日(金)の会期中にセッションの聴講歴が確認された方を12月下旬に日臨技が参加登録いたします。その後、ご自身の会員ページにて参加証(A4 サイズ PDF)が出力可能となります。

【賛助会員、関連学会・団体/非会員】

会期中の聴講歴を確認した上で、メール添付にて送付いたします。

視聴方法＊質疑応答について

❖ 視聴方法

- 安定したインターネット回線(有線 LAN 推奨)、視聴する端末(PC やタブレットなど)が必要です。
- 同時に視聴できる端末は1つのみです。他の端末で引き続き視聴される場合は、必ず現在視聴中の端末でログアウトしてから、他の端末でログインし直してください。この手順を踏まない場合(同時に複数端末のログインが検知された場合)、システムにより不正行為と判定され、どの端末でもこのアカウントではしばらくオンライン学会にアクセスできなくなります。

❖ 禁止事項

- オンライン学会で配信されている全てのデータの記録、収録、録音は固くお断り致します。
- ご自身のアカウントはご自身の視聴用途のみにご利用頂き、第三者への供与は禁止致します。

❖ 対応ブラウザ

- Google Chrome(最新版)
- Firefox(最新版)
- Safari(最新版)
- Microsoft Edge(最新版)



＊Internet Explorer はご利用いただけません。

❖ 会期中の質疑応答について

- 発表スライド公開中に閲覧者が演題に対する意見、質問等をチャット形式で演者に送ることができます。(ただし、公開期間終了間際の質問に対して演者は回答できない場合がありますのでご注意ください)
- 質問投稿時、投稿者の氏名・所属は自動的に表示されます。
- 演者の登録メールアドレス宛に1日2回(7:00、19:00)演題に寄せられた意見、質問等を自動送信します。自動送信を待たなくても、演者は閲覧システムにログインすればいつでも意見、質問等を確認できます。
- 演者は質問が投稿された場合、公開期間内にチャットにより返信ください。なお質問者には演者が回答した旨のメールは届きませんのでご了承下さい。

発表者および座長・司会者へのご案内とお願い

❖ 発表データ登録期間

登録期間:11/1(月)～11/15(月)18:00

❖ 発表データの種類

発表データは音声付きの PowerPoint か、それを動画に変換したものか、その他の手法で作成された動画となります。

(動画の仕様:mp4 形式、解像度 1280×720)

❖ 発表データ作成時の注意点

- ・発表データは、Windows版 PowerPoint での作成を推奨します。対応するバージョンは 2013, 2016, 2019, 365 です。
- ・スライドのサイズ設定は「標準(4:3)」、「ワイド画面(16:9)」どちらでも対応可能ですが「ワイド画面(16:9)」を推奨します。

＊参加者視聴時「標準(4:3)」では画面左右に余白ができ、小さく見えます。

- ・PowerPoint のスライドには発表者の発表音声を録音してください。
- ・PowerPoint のスライド枚数に制限はありません。
一般演題の発表は発表時間を 6 分以内に収めてください。
- ・演者名・所属・演題名は画面上部に自動表示されます。
- ・利益相反(COI)開示スライドを必ずスライド内に入れてください。

❖ オンライン学会システムへの登録方法

- ・登録画面の URL は 10 月下旬に、演題登録時登録されたメールアドレス宛てにお送りします。
- ・登録画面へは 11 月 1 日(月)10:00 よりアクセス頂けます。
- ・登録方法の詳細は学会 HP をご覧ください。



速水 亮一 《長浜赤十字病院》

「血清リチウム濃度の院内至急測定が有用であった 2 症例」

—選考理由—

リチウムは躁病および双極性障害の躁状態に対して広く利用されている薬剤である。今回 2 症例は臨床のニーズに合わせ、血中リチウム濃度を 24 時間体制で測定を行っており、本検査がリチウム中毒を早期発見でき、さらに早期治療に繋がった。本報告は薬剤が多用される昨今、薬剤モニタリングの重要性を示す報告であった。



大野 怜奈 《国立病院機構 神戸医療センター》

「心嚢液穿刺細胞診が有用であった HHV-8 陰性原発性体腔液リンパ腫の一例」

—選考理由—

近年報告されつつある Primary Effusion Lymphoma-Like Lymphoma という稀な疾患の症例報告であった。セルブロックが作製できていなかったため、免疫染色等の結果は得られなかったが、疾患および初回時セルブロックの重要性を啓発した内容であり、日常業務に大変役立つ内容であった。また、国内で数例しか報告がないアスベスト暴露との関係性についても、自験例にて調査していきたいとのことであり、第2報等の今後の進展が期待できる報告である。



白石 祐美 《独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター 中央市民病院》

「骨髓血・リンパ節と髄液で軽鎖制限の異なる細胞集団を認めた悪性リンパ腫の一例」

—選考理由—

悪性リンパ腫のフローサイトメトリー(FCM)検査において、同一患者であっても解析対象の組織によって、同一患者であっても解析対象の組織によって、表現型が異なる腫瘍細胞集団を認める事例を稀に経験する。今回、骨髓血・リンパ節と髄液で軽鎖制限の異なる細胞集団を認め、遺伝子再構成検査において同一クローンであると判明した症例報告である本症例および過去のデータ共に解析が詳細になされている。FCMでの微小残存病変の検査時に、初回検査時の腫瘍細胞の表現型にのみ着目すると、腫瘍細胞を見落とす事例もあり、検査における注意喚起をしている。また、他病院では院外検査が多い項目を自施設で精度管理を行い、実施されている事にも問題意識の持ち方、探究心の高さを強く感じた。

プログラム

特別講演

日臨技企画

連盟企画

教育セミナー

シンポジウム

第60回日本臨床衛生検査技師会近畿支部学会医学検査学会 一般演題

第40回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会 一般演題

共催セミナー



特別企画

特別講演

- 🌟・衣料から医療へ「下町ロケット2～”リアル”ガウディ計画～」への挑戦

高木 義秀(福井経編興業株式会社社長)

日臨技企画

- 🌟・タスクシフトの本質と臨床検査技師の未来

宮島 喜文(一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 代表理事会長)

- 🌟・新しい「日臨技 品質保証施設認証制度」について

滝野 寿(一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 専務理事)

連盟企画

- 🌟・新時代の臨床検査技師の役割について

安田 守(京都府向日市 市長)

教育セミナー



教育セミナーⅠ 輸血細胞治療部門

培養赤血球を用いた血液事業新展開の可能性について

座長: 笹田裕司(京都府立医科大学附属病院)

演者: 栗田 良(日本赤十字社 血液事業本部中央血液研究所)

【概要】不規則抗体を検出・同定するための赤血球試薬は、供血者によって抗原やその量が異なっている。複数抗体保有例や高頻度抗原に対する抗体保有例では抗原陰性の赤血球試薬が入手できないため苦慮したことはないだろうか。当セミナーでは細胞培養・遺伝子操作技術を用いて人工的に検査用赤血球試薬を作製する研究についてご講演頂く。



教育セミナーⅡ 臨床一般部門

一般検査スライドカンファレンス ～鏡検力を磨く Step up セミナー～

座長: 山田真衣(彦根市立病院)

: 武田 泉(福井大学医学部附属病院)

演者: 藤井宏哉(医療法人社団秀英会 神戸朝日病院)

野崎聖恵(医療法人寺西報恩会 長吉総合病院)

佐伯仁志(国立病院機構 敦賀医療センター)

松村隆弘(北陸大学)

【概要】一般検査はスクリーニング検査の代表的なものであり、日常診療の基本となる検査である。今回は、参加型のスライドカンファレンス形式で、基礎成分を中心とした尿、穿刺液、髄液、寄生虫について間違いやすい成分との鑑別や注意すべきポイントについて学び、鏡検力アップを目指す。

教育セミナーⅢ 検査総合部門

検査データ判読の初歩、基礎編

座長：見谷敦司(福井赤十字病院)

演者：浅田高至(国立研究開発法人 国立循環器病研究センター)

【概要】本セミナーでは生化学データ判読の初歩として、各検査項目の臨床的意義や他項目との関連性を整理するとともに実際の患者データを用いながら、検査値・生化学データの読み方・考え方を学んでいきたい。

教育セミナーⅣ 臨床微生物部門

感染症診断の基礎 ～求められる臨床微生物検査～

座長：中村竜也(京都橘大学)

演者：森田浩史(福井大学医学部救急医学)

【概要】感染症診断において、臨床微生物検査技師との協同は不可欠である。適切な診断は、患者の治療や予後に直結するため、できる限り早期に行う必要がある。外来・入院診療における微生物検査の重要性を、実例を交えて講演していただく。

教育セミナーⅤ 臨床血液部門

貧血、フローサイト、日臨技伝達セミナー

座長：清水早苗(福井県立病院)

梅村茂人(滋賀県立総合病院)

演者：岸 慎治(仁愛大学人間生活学部)

永井直治(公益財団法人天理よろづ相談所病院)

久保田 浩(大阪市立大学医学部附属病院)

【概要】身近な病気であり、大病の可能性もある貧血と造血器腫瘍の診断に欠かすことができないフローサイトについて基礎的なことを学ぶ。一昨年、分類基準が改訂された骨髓幼若顆粒球と赤芽球について伝達講習を行う。

教育セミナーⅥ 生物化学分析部門

学会・論文発表のための統計学 ～多変量回帰分析の実例～

座長:松村充子(公益財団法人 天理よろづ相談所病院)

演者:山西八郎(天理医療大学)

【概要】学会・論文発表を行う際に統計的検定を用いることは多々あるが、皆さんは適切な統計手法を選択出来ているだろうか？間違った評価や解釈をしないように臨床検査分野でよく用いられる統計手法を中心とした実例をもとに解説いただき学びたい。

教育セミナーⅦ 生物化学分析部門

検査前プロセスと検査値への影響 ～採血による誤差要因～

座長:和田 哲(和歌山県立医科大学附属病院)

演者:石井 葵(積水メディカル)

【概要】精確な検査結果を提供するためには、検査前のプロセスが重要な要因となる。そこで採血を中心とした検査前プロセスが、どの項目に、どのような影響を及ぼすかを学ぶことで検査品質の一層の向上を目指したい。

教育セミナーⅧ 病理細胞部門

知っておきたい EUS-FNA の細胞診

座長:中村純子(兵庫医科大学病院)

:黒木和人(福井県済生会病院)

演者:深田智子(京都岡本記念病院)

稲葉洋美(滋賀県立総合病院)

龍見重信(奈良県立医科大学附属病院)

佐々木伸也(堺市立総合医療センター)

野村佳克(福井県済生会病院 消火器内科)

【概要】EUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引生検法)が保険収載されて10年が経ち、多くの施設に普及し一般病院でも実施されるようになってきた。しかし一部の施設を除き、多岐にわたる病変の細胞像を実際にみる機会はそう多くないのではないだろうか。今回検体採取から標本作成、症例からEUS-FNAの細胞診を学び、また基調講演として臨床医の立場からEUS-FNAの対象になる疾患や画像、臨床検査技師に知っておいてほしい内容などを講演していただき、日常の業務にいかせるようにしたい。



教育セミナーⅨ 臨床生理部門

疾患の理解を深める ～動脈硬化～

座長：守部 司(福井赤十字病院)

演者：住ノ江功夫(姫路赤十字病院)

柳 善樹(国立病院大阪医療センター)

大前嘉良(紀南病院)

白土美佳(奈良県立医科大学附属病院)

【概要】動脈硬化への理解と臨床検査の有用性の再認識。



シンポジウム



シンポジウムⅠ 輸血細胞治療部門

輸血副反応(副作用)発生時の対応 ～それぞれの立場から～

座長:坊池義浩(神戸学院大学栄養学部)

志磨美緒(大阪医科薬科大学病院)

演者:今村 信(福井赤十字病院 内科)

前田典江(福井大学医学部附属病院 看護部)

大塚真哉(兵庫医科大学病院)

後藤直子(日本赤十字社 血液事業本部安全管理課)

【概要】血液製剤は非常に安全性の高い製剤であるが、人の血液を原料とするため輸血副反応(副作用)を完全には回避することはできない。当シンポジウムでは輸血医療に携わる多職種の方々に輸血副反応発生時の対応についてそれぞれの立場からご講演頂く。



シンポジウムⅡ 臨床一般部門

血尿から感じるイマジネーション ～症例から考える病態～

座長:南保栄美子(福井循環器病院)

宇野良美(医療法人 林病院)

演者:堀田真希(大阪大学医学部附属病院)

北川大輔(奈良県総合医療センター)

礪貝好美(和歌山県立医科大学附属病院)

大沼健一郎(神戸大学医学部附属病院)

新井未来(済生会滋賀県病院)

松村隆弘(北陸大学)

【概要】我々技師はあらゆる情報から想像力を働かせて業務に向き合う必要がある。今回のシンポジウムでは尿沈査成分である赤血球にスポットを当て、血尿を主体とする様々な症例から、『次の一手をアプローチできる技師』の育成につなげることを目的とする。



シンポジウムⅢ 臨床微生物部門

効果的な Antimicrobial stewardship に繋げる Diagnostic stewardship

座長：口広智一（公立那賀病院）

久田恭子（福井大学医学部附属病院）

演者：吉田元治（大阪府立中河内救命救急センター）

川端直樹（市立敦賀病院）

阿部教行（公益財団法人 天理よろづ相談所病院）

谷野洋子（京都府立医科大学附属病院）

【概要】抗菌薬適正使用支援(AS)を効果的に行うためには、検体採取の支援や迅速検査・迅速結果、適時報告など、適切な診断支援(DS)が求められている。それらを実践するために、今回規模の異なる 4 施設における現状の検体体制や ICT・AST 活動の取り組みなどを紹介していただき、微生物検査室の今後のあり方や対応について考える機会としたい。



シンポジウムⅣ 臨床血液部門

新人技師や初心者への教育について考える 教えるべきポイント、学ぶべきポイント

座長：橋口 篤（大津赤十字病院）

箕浦直人（和歌山県立医科大学附属病院）

演者：田辺祐也（京都第二赤十字病院）

中村真一（公立八鹿病院）

米本隆浩（地方独立行政法人りんくう総合医療センター）

【概要】血算・凝固検査・血球形態について、ベテラン技師が教えるべきポイントと、新人技師や経験の浅い技師が学ぶべきポイントを講義して頂き、双方のスキルアップを目指す。



シンポジウムⅤ 生物化学分析部門

緊急検査のいろは ～24 時間対応への挑戦～

座長：松田哲明(大津赤十字病院)

東 正浩(市立敦賀病院)

演者：黒瀬知美(福井大学医学部附属病院)

岡崎一幸(京都大学医学部附属病院)

井尻健太郎(淀川キリスト教病院)

渡邊勇気(神戸大学医学部附属病院)

【概要】近年の緊急検査においては24時間対応が求められている。しかし時間外においてはルーチン担当以外の臨床検査技師が測定を行う機会も多い。そこで時間外検査においても精確な結果を報告するための注意点や取り組みについて学びたい。



シンポジウムⅥ 病理細胞部門

病理検査における医療安全 ～病理診断報告書の患者伝達確認を含めて～

座長：岡本秀雄(一般財団法人 住友病院)

前川秀樹(福井大学医学部附属病院)

演者：秋山綾子(市立敦賀病院)

中屋佳子(新田塚医療福祉センター福井総合病院)

深田知也(淀川キリスト教病院)

玉木明子(神戸市立医療センター中央市民病院)

坂口美佐(日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部)

【概要】日本病理学会より「病理診断報告書 患者伝達確認のためのマニュアル」「病理検体取り扱いマニュアル」が策定され、患者への確実な病理診断の伝達方法や病理検体取り扱い違えを防ぐために推奨される手順が記載されている。しかし、現状では施設により対応に差があると考えられ、各規模の施設の医療安全に関する取り組みを紹介していただく。また病理検査に関する医療安全、特に病理診断報告書の患者伝達確認について基調講演をしていただき、疾患の最終診断である病理診断について皆で考えていきたい。



シンポジウムⅦ 臨床生理部門

次世代育成の為に工夫

座長：鮎川宏之(滋賀県立総合病院)

増田信弥(公益社団法人京都保健会)

演者：山崎功次(社会医療法人ペガサス 馬場記念病院)

河野裕樹(市立敦賀病院)

今川 昇(一般財団法人 京都工場保健会)

三田村康仁(市立敦賀病院 循環器内科)

【概要】検査室内・外、院外活動におけるマネージメントを含めた次世代技師の育成方法を学ぶ。また、医師からの技師を育成するための工夫も学ぶ。





チーム医療

1. 先端糖尿病チーム活動に新たに加わるデバイス管理-FreeStyleリブレLinkへの期待-
鵜塚仁菜 ほか（一般財団法人住友病院 臨床検査技術科）
2. 神戸大学医学部附属病院バイオリソースセンターにおける臨床検査技師の取り組み
福岡知也 ほか（国立大学法人神戸大学医学部附属病院）



一般

1. ディスポーザブル血球計算盤「fスライド(FRGrid)」の基礎的検討
西 沙智圭 ほか（日本赤十字社 大阪赤十字病院）
2. 当院で経験した寄生虫感染症 2 症例
江殿 彩 ほか（神戸赤十字病院）
3. 巣状分節性糸球体硬化症治療経過時の高タンパク尿の原因が乳び尿と考えられた一例
中島和希 ほか（兵庫県立尼崎総合医療センター）



血液

1. エミシズマブ投与中の血友病 A 患者におけるトロンボエラストグラフィ(TEG6s®)の有用性
平康雄大 ほか（和歌山県立医科大学附属病院）
2. 血小板凝集像と血小板フラグ「PLT-clumps?」の乖離を認めた2例
萩原祐至 ほか（大阪鉄道病院）
3. 葉酸欠乏にパルボウイルス感染を併発した小児の一例
杉本 充 ほか（福井大学医学部附属病院）
4. 本態性血小板血症様の血小板増多を呈した慢性骨髓性白血病
森田唯花 ほか（地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター）
5. 血清 VitaminB12 値が正常範囲であった悪性貧血の症例
廣部 健 ほか（福井県立病院 検査室）



病理細胞

1. 胸水と CT ガイド下針生検鉗子洗浄液に悪性中皮腫細胞を認めた一例
大浦季恵 ほか（国立大学法人神戸大学医学部附属病院）
2. 口腔疣贅状扁平上皮癌の1例
伊藤淳子 ほか（一般財団法人新田塚医療福祉センター福井総合病院）
3. 乳癌におけるPD-L1 (SP142) および肺癌におけるPD-L1 (22C3) (SP142) について
廣尾真奈 ほか（(株)兵庫県臨床検査研究所・HPL）
4. 切出し完了後の臓器保存用試薬の差異による免疫染色への影響について
今川奈央子 ほか（国立大学法人神戸大学医学部附属病院）



生理

1. 技師の報告が診断につながった1症例
野路千恵梨 ほか（福井県済生会病院）
2. 結合組織病患者の肺高血圧症診断における当院の心臓超音波検査の現状
野村亜希 ほか（福井大学医学部附属病院）
3. 膵管内出血を伴った膵管内管状乳頭腺癌の一例
坂上綾華 ほか（医療法人宝生会 PL 病院）
4. 健診の腹部超音波検査が診断の契機となった膵管癌の1例
長谷川 礼 ほか（福井県済生会病院）
5. 悪性腫瘍と鑑別が困難であった肝内胆管腺腫の一例
植田七海 ほか（医療法人宝生会 PL 病院）
6. Budd-Chiari 症候群の一例
原口律香 ほか（恩賜財団大阪府済生会中津病院）
7. 乳癌との鑑別に難渋したコレステリン肉芽腫の一例
井西千晶 ほか（医療法人宝生会 PL 病院）
8. 超音波検査にて経時的変化を観察し得た肉芽腫性乳腺炎の1例
高橋香織 ほか（独立行政法人国立病院機構 敦賀医療センター）
9. 高齢者乳がんの一症例 薬物治療後の経過を観察できた一症例
岩堂清美 ほか（一般財団法人京都工場保健会）
10. 甲状腺超音波健診の腫瘍性病変に対する要精査の判定基準の検討
與儀朱里 ほか（一般財団法人新田塚医療福祉センター福井総合クリニック）

11.DLCO,D' LCO の予測値に関する検討

有吉 輝 ほか（福井大学医学部附属病院）

12.発作時脳波を契機として診断された側頭葉てんかんの1例

田外大輝 ほか（社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院）



微生物

1.当院における SARS-CoV-2 検査導入

永原麻友美 ほか（財団法人淀川勤労者厚生協会 西淀病院）

2.コバス LiatSARS-Cov2&FulA/B の性能評価

堀井結女 ほか（公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院）

3.GENECUBEの異なる核酸抽出法による SARS-CoV-2 の検出能magLEAD法と加熱処理法を比較

亀井直樹 ほか（社会福祉法人恩賜財団済生会兵庫県病院）

4.BD-MAX を用いた SARS-Cov-2 変異株スクリーニング検査

岩根文男（社会医療法人 岡本病院（財団）京都岡本記念病院）

5.福井県におけるCOVID19濃厚接触者の陽性化率-COVID-19a 変異株の感染力-

大西秀典 ほか（福井大学医学部地域医療推進講座）

6.福井県における COVID19 通常株と a 変異株の比較

-COVID19a 変異株の病態に変化はあったのか？-

大西秀典 ほか（福井大学医学部地域医療推進講座）

7.福井県における腸管出血性大腸菌分離株の Stx サブタイピング解析

横山孝治 ほか（福井県衛生環境研究センター）

8.京都府内の河川における基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生Escherichia coliの検出

東 優太 ほか（京都橘大学健康科学部臨床検査学科）

9.ライサス S4 を用いた薬剤耐性菌の迅速報告に関する検討

木下 愛 ほか（滋賀医科大学医学部附属病院）

10.当院における Xpert MRSA/SA BC の有用性の評価

村上 潤 ほか（宝塚市立病院）

11.血液培養より Roseomonas mucosa を分離した1症例

山田菜摘 ほか（社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院）

12.帰国者耐性菌スクリーニング検査がNDM 型 MBL産生菌の検出に有用であった1例

楠原瑞貴 ほか（一般財団法人住友病院 臨床検査技術科）

13.当院の微生物検査院内化前後の検出菌状況比較

森岡佑梨 ほか（社会医療法人 岡本病院（財団）京都岡本記念病院）



生物化学

1. ウエット法とドライ法についての検討

竹本智聖 ほか（医療法人友紘会 奈良友紘会病院）

2. JCA-ZS050における反応過程チェック支援ツールを用いた異常反応タイムコースへの対応

山本 誉 ほか（恩賜財団済生会滋賀県病院）

3. インドシアニンググリーン(ICG)が検査値に及ぼす影響(第2報)

藤原萌子 ほか（兵庫医科大学病院 臨床検査技術部）

4. ALP および LD IFCC 法対応試薬の基礎的性能評価

竹内貴洋 ほか（福井大学医学部附属病院 検査部）

5. ナノピア LRG の基礎的検討

榎口瑞季 ほか（兵庫医科大学病院 臨床検査技術部）

6. アーキテクト・TRAb の基礎検討

日浦舞子 ほか（公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院）

7. 梅毒は本当に増えているのか！産婦人科領域における患者の動向を探る

北川香織 ほか（医療法人竹村医学研究会小阪産病院）

8. 新型コロナウイルススパイク抗体試薬の性能評価

水本早紀 ほか（株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所）

9. 医療従事者におけるワクチン接種前後の抗 SARS-CoV-2 抗体価測定

中山奈月 ほか（地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センター）

10. カシリビマブ・イムデビマブ抗体カクテル薬投与と抗 SARS-CoV-2 抗体価

井上裕行 ほか（地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センター）



輸血

1. 新鮮凍結血漿の解凍業務導入による変化

海老田ゆみえ ほか（福井大学医学部附属病院）

2. 全自動輸血検査装置における ABO 血液型ウラ検査反応増強プロトコルの検討

中島久晴 ほか（地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センター）

3. オモテ・ウラ不一致の原因精査に苦慮した Ael の一症例

田中 竣 ほか（兵庫県立丹波医療センター）

4. PEG-IAT 法では検出できなかった抗 Jka を ECHO で検出した症例

山口美加 ほか（福井県済生会病院）

- 5.抗K A N N Oを保有した妊婦および抗 E と抗K A N N Oの複数抗体を保有した妊婦症例
森井里香 ほか（地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター）
- 6.Miltenberger 関連抗原に対する抗体を検出した妊婦の1症例
増永志穂 ほか（福井大学医学部附属病院）
- 7.新生児同種免疫血小板減少症（NAIT）を経験した1症例
金田健太郎 ほか（福井県済生会病院）



第40回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会 一般演題

- 1.真菌直接鏡検の検討～ZOOM 液と ZOOMBLUE 液による比較～
岡 大祐 ほか（(株)近畿予防医学研究所）
- 2.CS1600 におけるレボヘム PT の基礎的検討
高井由美子（(一社)京都微生物研究所）
- 3.酵素項目におけるキャリブレーションモニタリングの有用性
中里健一（(株)兵庫県臨床検査研究所）
- 4.ICG オンライン化の検討
古田梨奈 ほか（(株)LSI メディエンス 関西ラボラトリー）
- 5.アンモニア除蛋白液が薬物・生化学検査に及ぼす影響について
内野恵美 ほか（(株)ファルコバイオシステムズ総合研究所）
- 6.全自動尿中有形成分分析装置 UF5000 の性能評価
堤 拓輝（(一社)京都微生物研究所）
- 7.簡易偏光顕微鏡で鋭敏色板の導入検討
吉田 喬 ほか（(株)兵庫県臨床検査研究所）
- 8.神戸市内における COVID-19 感染症拡大経路の解析
大澤律江（(株)LSI メディエンス 神戸市医師会ラボラトリー）
- 9.新型コロナウイルス核酸同定検査における PANTHER System の性能試験
福井友海 ほか（(一財)阪大微生物病研究会）
- 10.新規開発 one-step real-time RT-PCR 試薬の性能評価
羽鳥暢晃 ほか（(一財)阪大微生物病研究会）
- 11.コミュニケーションアプリ「LINE」を活用した医療情報提供について
上西知幸 ほか（(株)日本医学臨床検査研究所）



共催セミナー

● 共催 1: 極東製薬工業株式会社・東洋紡株式会社

座長: 中村 竜也 (京都橘大学 健康科学部)

百日咳の検査・診断の最新トピックス ～菌トレを交えながら～

大楠 清文 (東京医科大学 微生物学分野)

● 共催 2: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

臨床検査部門からの病院経営への貢献

～業務効率化の先は何を見据えるか～

松尾 久昭 (シーメンスヘルスケア株式会社 M&S 本部マーケティング&エデュケーション部)



学会開催一覧



回	開催日	担当県	開催場所
1	昭和 36 年 11 月 19 日(日)	大阪	国立大阪病院講堂
2	昭和 37 年 11 月 17 日(土) 18(日)	京都	京都大学医学部講堂
3	昭和 38 年 10 月 20 日(日)	兵庫	神戸市医師会臨床検査センター
4	昭和 39 年 9 月 27 日(日)	奈良	奈良市市庁舎別館
5	昭和 40 年 11 月 14 日(日)	京都	京都府立大学記念講堂
6	昭和 41 年 10 月 23 日(日)	和歌山	和歌山県立医科大学松下講堂
7	昭和 42 年 12 月 10 日(日)	大阪	大阪府農林会館
8	昭和 43 年 12 月 1 日(日)	兵庫	兵庫県民会館
9	昭和 44 年 10 月 12 日(日)	京都	京都会館第一ホール
10	昭和 45 年 10 月 18 日(日)	奈良	奈良県立医科大学
11	昭和 47 年 3 月 12 日(日)	滋賀	滋賀県教育会館
12	昭和 47 年 11 月 26 日(日)	兵庫	兵庫県民会館
13	昭和 48 年 11 月 11 日(日)	大阪	日本生命中之島研究所
14	昭和 49 年 10 月 27 日(日)	和歌山	和歌山県民会館
15	昭和 50 年 10 月 26 日(日)	京都	京都教育文化センター 他
16	昭和 51 年 10 月 3 日(日)	奈良	奈良県立医科大学
17	昭和 52 年 10 月 2 日(日)	滋賀	滋賀ビル
18	昭和 53 年 10 月 15 日(日)	福井	福井工業大学
19	昭和 54 年 10 月 28 日(日)	大阪	近畿大学医学部
20	昭和 55 年 11 月 22 日(土) 23(日)	兵庫	兵庫県民会館
21	昭和 56 年 12 月 6 日(日)	京都	京都教育文化センター 他
22	昭和 57 年 10 月 2 日(土) 3(日)	和歌山	和歌山市民会館 他
23	昭和 58 年 11 月 13 日(日)	奈良	奈良県立医科大学
24	昭和 59 年 9 月 30 日(日)	滋賀	滋賀県医師会館 他
25	昭和 60 年 9 月 29 日(日)	福井	福井工業大学
26	昭和 61 年 10 月 19 日(日)	兵庫	神戸国際会議場 他
27	昭和 62 年 11 月 29 日(日)	大阪	大阪科学技術センター 他
28	昭和 63 年 10 月 23 日(日)	和歌山	和歌山市民会館
29	平成 1 年 11 月 26 日(日)	京都	京都市教育文化センター
30	平成 2 年 9 月 22 日(土) 23(日)	奈良	奈良県立医科大学
31	平成 3 年 10 月 20 日(日)	滋賀	滋賀県立文化産業交流会館

32	平成 4 年 9 月 26 日(土) 27(日)	福井	福井市フェニックス・プラザ
33	平成 5 年 10 月 23 日(土) 24(日)	大阪	大阪科学技術センター
34	平成 6 年 10 月 2 日(日)	兵庫	神戸国際会議場
35	平成 7 年 11 月 12 日(日)	和歌山	和歌山市民会館 他
36	平成 8 年 10 月 27 日(日)	京都	京都総合見本市会館パルスプラザ
37	平成 9 年 10 月 19 日(日)	奈良	かしはら万葉ホール
38	平成 10 年 12 月 6 日(日)	滋賀	立命館大学びわこ・くさつキャンパス
39	平成 11 年 10 月 16 日(土) 17(日)	福井	福井市フェニックス・プラザ
40	平成 12 年 10 月 28 日(土) 29(日)	大阪	大阪国際交流センター
41	平成 13 年 10 月 27 日(土) 28(日)	兵庫	神戸国際会議場
42	平成 14 年 10 月 26 日(土) 27(日)	和歌山	和歌山ビック愛
43	平成 15 年 10 月 18 日(土) 19(日)	京都	国立京都国際会館
44	平成 16 年 10 月 16 日(土) 17(日)	奈良	かしはら万葉ホール
45	平成 17 年 10 月 15 日(土) 16(日)	滋賀	ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 他
46	平成 18 年 10 月 21 日(土) 22(日)	福井	福井市フェニックス・プラザ
47	平成 19 年 11 月 24 日(土) 25(日)	大阪	グランキューブ大阪(大阪国際会議場)
48	平成 20 年 10 月 18 日(土) 19(日)	兵庫	兵庫医療大学
49	平成 21 年 11 月 28 日(土) 29(日)	京都	みやこめっせ(京都市勤業館)
50	平成 22 年 12 月 11 日(土) 12(日)	奈良	奈良県文化会館
51	平成 23 年 10 月 29 日(土) 30(日)	滋賀	ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 他
52	平成 24 年 9 月 29 日(土) 30(日)	和歌山	コガノイベイホテル
53	平成 25 年 10 月 19 日(土) 20(日)	福井	福井市フェニックス・プラザ
54	平成 26 年 9 月 20 日(土) 21(日)	兵庫	神戸国際会議場
55	平成 27 年 10 月 17 日(土) 18(日)	大阪	大阪国際交流センター
56	平成 28 年 5 月 14 日(土) 15(日)	和歌山	和歌山 JA ビル・新橋ビル
57	平成 29 年 10 月 28 日(土) 29(日)	京都	国立京都国際会館
58	平成 30 年 12 月 1 日(土) 2(日)	奈良	奈良春日野国際フォーラム薨
59	令和 1 年 10 月 26 日(土) 27(日)	滋賀	ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 他

コロナ禍により 1 年延期となる-----

60	令和 3 年 11 月 27 日(土) ~ 12 月 10 日(金)	福井	WEB 開催(オンデマンド配信)
----	---------------------------------------	----	------------------





協賛企業一覧(50 音順)



広告掲載

アークレイマーケティング株式会社
アボットジャパン合同会社
栄研化学株式会社
H.U.フロンティア株式会社
株式会社アイディエス
株式会社上田五兵衛商店
株式会社タウンズ
株式会社テクノメディカ
株式会社ミズホメディー
キャノンメディカルシステムズ株式会社
極東製薬工業株式会社
近畿臨床検査薬卸連合会
シスメックス株式会社
シーメンスヘルスケア・
 ダイアグノスティクス株式会社
積水メディカル株式会社
デンカ株式会社
東洋紡株式会社
日水製薬株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
平野純薬株式会社
フクダ電子株式会社
富士フイルム和光純薬株式会社
ベックマン・コールター株式会社
丸文通商株式会社
ラジオメーター株式会社
ロシュ・ダイアグノスティックス(株)



WEB バナー

アークレイマーケティング株式会社
アボットジャパン合同会社
栄研化学株式会社
H.U.フロンティア株式会社
株式会社上田五兵衛商店
株式会社タウンズ
株式会社テクノメディカ
株式会社ミズホメディー
キャノンメディカルシステムズ株式会社
極東製薬工業株式会社
シスメックス株式会社
シーメンスヘルスケア・
 ダイアグノスティクス株式会社
積水メディカル株式会社
デンカ株式会社
東洋紡株式会社
日水製薬株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
平野純薬株式会社
フクダ電子株式会社
富士フイルム和光純薬株式会社
ベックマン・コールター株式会社
丸文通商株式会社
ラジオメーター株式会社
ロシュ・ダイアグノスティックス(株)



オンライン展示会

アークレイマーケティング株式会社

アボットジャパン合同会社

栄研化学株式会社

株式会社テクノメディカ

株式会社ミズホメディー

シスメックス株式会社

富士フイルム和光純薬株式会社

ベックマン・コールター株式会社

ラジオメーター株式会社

ロシュ・ダイアグノスティクス(株)



共催セミナー

極東製薬工業株式会社・東洋紡株式会社（共同にて）

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

学会開催にあたり、各社より多大なご協力をいただきました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

arkray

尿沈渣分析装置

AUTION EYE

オーション アイ AI-4510 | 尿中有形成分

Solution to Your Needs

尿沈渣検査の心強いパートナーとして

ユーザーフレンドリー

見やすいオペレーション画面で
直感的な操作が可能

多彩な機能

尿沈渣検査をサポートする
さまざまな情報を提供

コンパクト

最小クラス^{*}の設置面積を実現 ※当社従来比



お問い合わせ先

アークレイマーケティング株式会社

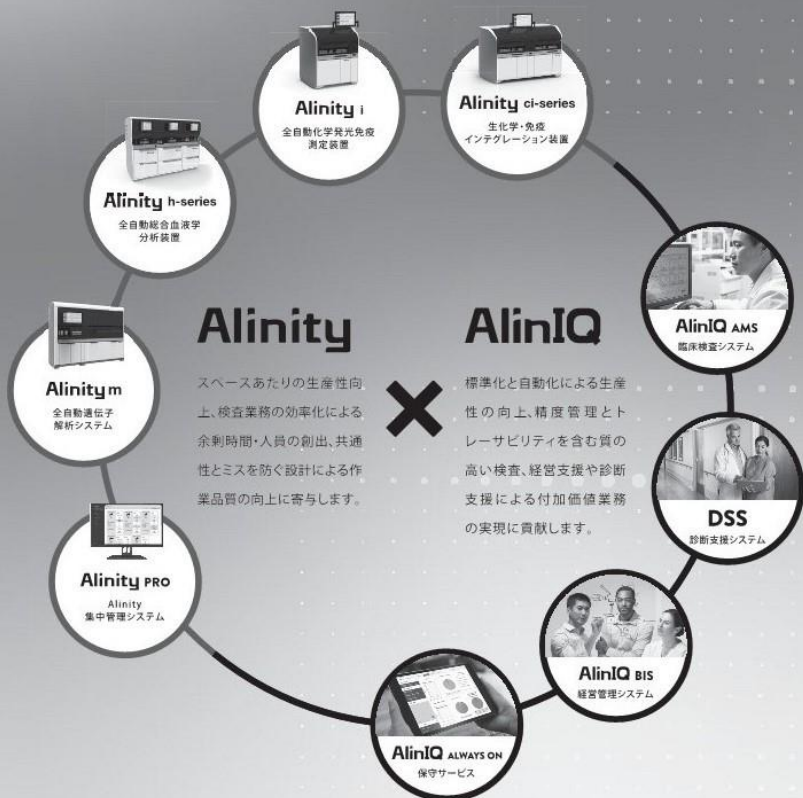
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-20大雅ビル4F

TEL.050-5527-7700(代)

アークレイ株式会社

ABBOTT SOLUTIONS

変化し続ける医療環境の中で生まれるお客様の課題に、
Alinity・AlinIQというトータルソリューションで貢献します。



アボットジャパン合同会社 診断系・機器事業部

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館
TEL 03-4555-1000 URL <http://www.abbott.co.jp>

Unless otherwise specified, all product and service names appearing
in this material are trademarks owned by or licensed to Abbott, its subsidiaries or affiliates.
© 2020 Abbott. All Rights Reserved. 20201010

販売名: Alinity i システム
医療機器届出番号: 1281X00001000032

販売名: Alinity h システム
医療機器届出番号: 1281X00001000033

販売名: Alinity m システム
医療機器届出番号: 1281X00001000037

臨床に役立つ薬剤感受性検査



～チーム医療支援～

クラスⅢ細菌検査用シリーズ
薬剤感受性(一般細菌・液体過熱希釈法)キット

ドライプレート‘栄研’ (192プレート)



- ・従来の1/2サイズで2倍の192ウェル
- ・1プレートで30種以上の抗菌薬をカバー
- ・ワイドレンジMIC測定が可能な濃度設定

体外診断用医薬品
製造販売元番号: 05A2X10001000028

一般医療機器 特定保守管理医療機器
微生物分類同定分析装置

MALDIバイオタイパー

- ・質量分析による迅速同定試験装置
- ・複雑な前処理が不要
- ・コロニー釣鉤からわずか10分で同定試験結果判明

医療機器届出番号: 14531X10027MBT001

販売元: 栄研化学株式会社

製造販売元: フルカー・ジャパン株式会社



一般医療機器 特定保守管理医療機器
微生物感受性分析装置

微生物感受性分析装置

DPS192iX®



- ・コンパクト設計で192プレートを40枚収納
- ・MIC₅₀、MIC₉₀によるアンチバイオグラム機能
- ・1時間毎の画像判定によるカインेटリック機能
- ・耐性菌チェック機能
- ・精度管理機能

製造販売元番号: 17B3X00005000005

販売元: 栄研化学株式会社

製造販売元: 小松電子株式会社

感染症管理支援システム

- ・感染管理支援システム BACT Web®
- ・微生物検査システム BACT SYSTEM®
- ・細菌検査データ制御システム BACT CONTROL®

※ご利用の際は添付文書および取扱説明書をご参照ください。

製造販売元



栄研化学株式会社

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木143番地

0062 CMK
2018年3月作成



免疫発光測定装置

ルミパルス® L2400



High throughput
高い処理能力

240 Test/h

Usability
シンプル操作

いつでも、だれでも
簡単操作
簡単メンテナンス

Extensibility
拡張性

コンパクトデザイン
搬送接続

Data Compatibility
データの互換性

ルミパルスシリーズ
豊富な試薬の
ラインナップ

免疫発光測定装置

ルミパルス® L2400



- 240 テスト / 時間の検体測定を省スペースで実現。
- 最大 24 項目の同時測定が可能。
- 外部サンプリングにより、1 本測定→5 本フック搬送接続に対応可能。

免疫発光測定装置

ルミパルス® G1200



- 最大 36 項目の試薬同時測定が可能。
- 最大 24 項目の同時測定が可能。
- 豊富な試薬項目、省スペース、簡便操作を実現。

免疫発光測定装置

ルミパルス® G600II



- データ処理部を本体一体型（タッチパネル）とし、卓上型にみきわしい省スペース化を実現。
- ルミパルスシリーズ上位機種とのデータ互換性を実現。
- 測定頻度が少ない項目でも効率的に測定が可能。

※ 仕様および形状は、改良などのため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※ 「LUMIPULSE」は富士レビオ株式会社の登録商標です。

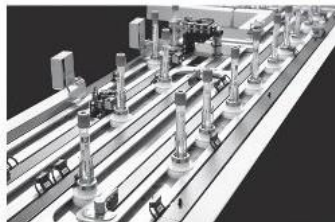
製造販売元
富士レビオ株式会社
（問い合わせ先） お客様コールセンター 0120-292-832

検体搬送システム IDS-CLAS X-1 Series



ベルトレス コンベア

- 検体ホルダーは非接触でスムーズに移動。
- メンテナンスフリーを実現。
- 搬送方式は1本搬送を採用。



大容量検体ストレージ

- 最大5,440検体を収納。
- 検体廃棄機能を搭載し、不要な検体を自動的に廃棄処理。
- 冷蔵機能を搭載。



新構造の検体搬送システム

- 多機能、多彩なユニットの組み合わせにより
検査室にフィットしたシステム構築
- 進化したユーザーインターフェイス
- 作業動線の確保、TAT短縮を実現する
コンパクトなレイアウト
- 使い易いユニットデザイン採用



株式会社アイディエス

www.idsma.com

本社 〒861-8038 熊本県熊本市東区長瀬東8-14-30
TEL 096-380-4225 FAX 096-389-2077
東京 〒150-0011 東京都渋谷区東2-22-14 ロゼ氷川 4F
TEL 03-6419-7211 FAX 03-3409-9600
※札幌、仙台にも常駐駐在員を配置しています。
大阪 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル 704号
TEL 06-6350-3100 FAX 06-6350-3102

名古屋 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区郡古野1-38-1 星光桜通ビル 4F
TEL 052-586-0352 FAX 052-586-0354
広島 〒733-0011 広島県広島市西区横川町2-15-16 フィレンツェ横川 1F
TEL 082-532-1088 FAX 082-532-1089
福岡 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-10-24 博多駅前藤井ビル2F
TEL 092-473-2150 FAX 092-473-2153

地域に根差し

喜ばれる医療へ



試薬・臨床検査薬・機器器材
農薬・環境・衛生資材

 株式会社上田五兵衛商店

〒918-8231 福井県福井市問屋町 1-4

TEL (0776) 24 - 0004

FAX (0776) 24 - 0087

www.uedagohsei.jp

タウンズの迅速診断キット

イムノエス® Flu/RSV

インフルエンザウイルスキット
RSウイルスキット

最終判定

5分

検体種
鼻腔ぬぐい液
鼻腔吸引液

1回の試料滴下(3滴)で FluとRSVを 同時に検査

有効期間

27ヶ月

- ・判定ラインはブラックライン
- ・ナイロン軸で植毛タイプの滅菌済み鼻腔用スワブを採用



製造販売元

株式会社 タウンズ

〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761番1

お問い合わせ

お客様専用フリーダイヤル

0120-048-489

受付時間／9:00～17:30(月～金・祝日を除く)

NEW

TMC Techno Medica

中型自動採血管準備装置

BC・ROBO-900

安全性とトラブル時の即復旧を考えた新設計で
先進の採血環境を提供します

世界初^{*}の新機能搭載

※2020年5月当社調査に基づく



スリムになって
1ユニット 8管種



プリンタエンジンの
カートリッジ化



更に進化した革新技術！
映像では是非ご覧下さい



オンライン展示会にて
最新情報公開中

テクノメディカHPからもご視聴いただけます [テクノメディカ](#)



TMC 株式会社テクノメディカ

〒224-0041 横浜市中区仲町台5-5-1 TEL(045)948-1961 FAX(045)948-1962

Smart Gene®

マイコプラズマ遺伝子、新型コロナウイルスを全自動によるPCR法により検出

全自動遺伝子解析装置 Smart Gene

特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
届出番号 41B2X10001000004

機器の特長

- ◇迅速判定が可能
- ◇1ステップ自動判定。試薬ロスができません
- ◇結果をプリントアウト

開発予定項目

H. pylori・百日咳・CDトキシン・淋菌
クラミジア・インフルエンザ・ノロウイルス 他



全自動遺伝子解析装置 Smart Gene専用試薬

研究用試薬

◆新型コロナウイルス検出試薬

スマートジーン® 新型コロナウイルス検出試薬

- ・前処理不要の1ステップ測定
RNA抽出時、遠心分離等の操作は不要
- ・試料滴下から約60分で測定



体外診断用医薬品

承認番号 23000EZ00006000

◆マイコプラズマ核酸キット

スマートジーン® Myco

- ・マイコプラズマ核酸検出が試料滴下から
わずか約30～50分の迅速判定
- ・煩雑な前処理不要で、院内検査が可能
- ・マイコプラズマ 23S rRNA の
変異株も含め全てが検出可能



製造販売元

株式会社 ミズホメディー
〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町5番地の4
<https://www.mizuho-m.co.jp>

学術担当窓口 お客様専用 月～金(祝日を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

0120-12-4636

Canon



2,000
t/h **TBA-FX8**
[販売名]臨床化学自動分析装置 TBA-FX8
[製造販売届出番号]09B1X00033000076



1,600
t/h **TBA-2000FR**
[販売名]臨床化学自動分析装置 TBA-2000FR
[製造販売届出番号]09B1X00033000030



1,300
t/h **TBA-1500FR**
[販売名]臨床化学自動分析装置 TBA-1500FR
[製造販売届出番号]09B1X00033000085



800
t/h **TBA-120FR**
[販売名]自動分析装置 TBA-120FR
[製造販売届出番号]09B1X00033000011



400
t/h **Accute RX**
[販売名]臨床化学自動分析装置 Accute RX TBA-400FR
[製造販売届出番号]09B1X00033000083



1,600
t/h **TBA-c16000 / Platinum Edition**
[販売名]臨床化学自動分析装置 TBA-c16000
[製造販売届出番号]09B1X00033000001



免疫オプション付

Integration



免疫オプション付

900
t/h **TBA-nx360**
[販売名]臨床化学自動分析装置 TBA-nx360
[製造販売届出番号]09B1X00033000084



ともに歩み、
新たな医療価値を
一つひとつ、かたちに。

尊い「いのち」を守る医療への貢献を使命とし、
製品・サービスの品質を究め、未来を拓く可能性に挑む。
私たちは、みなさまとともに歩みつづける企業です。

〔一般的名称〕ディスプレイ方式臨床化学自動分析装置

GENECUBE®

核酸の増幅・検出
最短 約 **25** 分

同時測定数
最大**12**検体

- ・測定開始から最短約25分で結果が得られます
- ・QProbe法[®]を用いた特異的な検出方法を採用
- ・一台で同時に複数項目の測定が可能

※OProbe法は日鉄環境株式会社の特許権を有しています。

ジーンキューブ® MTB

電話 03-3213-6000

ジーンキューブ® MAC

紙張番號 2230 (A4X300) 30-00

ジーンキューブ® MAI

Call 800 123-4567 or 313-555-1234

ジーンキューブ® マイコプラズマ・ニューモニエ

01/20/2011 12:12 PM

ジーンキューブ® 百日咳

研究番号 18J012390010000

ジーンキューブ® HQ SARS-CoV-2

申請書番号: 2022042X00010000

ジーンキューブ® FluA/B

ISBN 978-7-309-08094-0

ジーンキューブ® クラミジア・トラコマチス

RECEIVED 24 SEPTEMBER 1993

ジーンキューブ® ナイセリア・ゴノレア

ISSN 2190-4930

ジーンキューブ® mecA

고양고등학교 김병현교장(031-839-4000)

ジーンキューブ® MRSA

ISSN 0008-218X

ジーンキューブ® C. difficile

原刊于 2020 年 2 月 04 日

「這是在這兒的這兒嗎？」

[illegible]

■販売元（お問い合わせ先）

(体外診断用医薬品、試薬、共通消耗品)



Ⓚ 極東製薬工業株式会社

本社：〒103・0024 東京都中央区日本橋小舟町7番8号

TEL : 03-5645-5664 FAX : 03-5645-5703

URL : <https://www.kyokutosaiyaku.co.jp/>

■製造販売元（GENECUBE®および体外診断用医薬品）

東洋紡株式会社

(GENECUBE®)

東洋紡株式会社 総務システム事業部

本社：〒530-8230 大阪府大阪市北区堂島浜二丁目2番8号

TEL : 06-6348-3335 FAX : 06-6348-3833

URL : <https://www.toyobo.co.jp/products/bio/dsg/>

GENECUBE、およびジーンキューブ。は、実洋紡株式会社の登録商標です。

祝

第 60 回日本臨床検査技師会近畿支部医学検査学会

第 40 回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会

近畿臨床検査薬卸連合会

臨床検査薬卸業としての使命の達成に務め
医療への貢献とより良き業界の発展に尽します

葵 薬 品 株 式 会 社
株 式 会 社 ア テ ス ト
株 式 会 社 上 田 五 兵 衛 商 店
株 式 会 社 関 薬
京 都 和 光 純 薬 株 式 会 社
竹 内 化 学 株 式 会 社
平 野 純 薬 株 式 会 社
広 瀬 化 学 薬 品 株 式 会 社
不 二 化 学 薬 品 株 式 会 社
八 洲 薬 品 株 式 会 社

多項目自動血球分析装置 XRシリーズ

NEW

オートスタート^{※1}や自動再検機能など“Touch-Free”を目指し、さらなるベネフィット向上を実現するXRシリーズ。

特徴

- ・最大220検体/時間の処理能力^{※2}
- ・オートスタート^{※1}機能搭載
- ・自動再検機能で検査効率の向上
- ・幼若血小板比率 (IPF)、幼若顆粒球 (IG) のレポート化
- ・3Dスキャットグラム表示
- ・Caresphere[™] AM対応

※1 オプション
※2 XR-2000の場合



XR-1000



XR-2000

多項目自動血球分析装置 XR シリーズ
医療機器製造業企画番号：2881X100140000038

*外観、仕様等については改良のため予告なしに変更することがあります。

製造販売元

シスメックス株式会社

本 社 神戸市中央区臨海通1-5-1 千651-0073

(お問い合わせ先)

支 店 仙 台 022-722-1710

支 店 旭 岡 082-248-9070

営業所 札幌 011-700-1090

支 店 横浜 045-640-5710

支 店 高 松 087-823-5801

日本・東アジア地域本部 03-5434-8565

北関東 048-600-3888

東 京 092-411-4314

西 京 019-654-3331

西 京 054-287-1707

西 京 086-224-2605

東 京 03-5434-8550

長 野 0263-31-8180

金 沢 076-221-9363

鹿児島 099-222-2788

名古屋 052-957-3821

新 潟 025-243-6266

京 都 075-255-1871

神 戸 078-251-5331

大 阪 06-6337-8300

千 葉 043-297-2701

山 梨 042-251-5331



注：各製品が安全に使用されるためには、必ず取扱説明書をお読みください。
Note: Read the instruction manual carefully before using the product.
Caution: Read the instruction manual carefully before using the product.

www.sysmex.co.jp

Experience of the Power of Atellica



Atellica Solution
免疫・生化学自動分析装置

Control
運用の制御
Simplicity
運用の簡素化
Better Outcomes
より良い成果

**Siemens Healthineers は、
中央検査室向け分析装置Atellica(アテリカ)シリーズを通して、
ご施設の課題やニーズにお応えする最適なソリューションをご提供します。**



Atellica 1500
全自動尿統合型分析システム

尿定性と尿中有形成分分析の統合システムによる完全自動化、
検査室のワークフロー改善に貢献します。

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
お客様支援センター TEL 0120-543-455
www.healthcare.siemens.co.jp

SIEMENS
Healthineers

SEKISUI

体外診断用医薬品
認証番号Z29ADCZX00007000

IL-1a / IL1b / IL1RA / IL2r / IL6r キット

ナノピア IL-2R

健保適用

特長

試薬の調製が不要
な液状試薬です。

各種自動分析装置へ
の適用が可能です。

迅速に結果が
得られます。

N A N O P I A

製造販売元

積水メディカル株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目1番3号

【お問合せ先】

カスタマーサポートセンター：0120-249-9777

<http://www.sekisuimedical.jp/>

「ナノピア」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。
2020-0317

フェリチンキット

FER-ラテックスRX「生研」

測定範囲拡大により、再検率の低減に貢献します。

測定範囲
5~2,000
ng/mL

特徴

- ◆ ラテックス凝集免疫比濁法により、汎用自動分析装置を用いた広範囲な測定を実現しました。

使用目的

- ◆ 血清又は血漿中のフェリチンの測定

包装単位

■ FER-ラテックスRX「生研」

統一商品番号	内容及び包装
626349	緩衝液 ラテックス浮遊液 R-1 30mL × 1 R-2 15mL × 1
626356	緩衝液 ラテックス浮遊液 R-1 16mL × 2 R-2 8mL × 2
626363	緩衝液 ラテックス浮遊液 R-1 30mL × 1 R-2 15mL × 1

貯蔵方法: 2~10℃ 有効期限: 1年

標準液・コントロール(別売品)

■ FER標準液 RX

統一商品番号	内容及び包装
626370	各2mL × 1本 × 5濃度 (100, 200, 500, 1,000, 2,000ng/mL)

貯蔵方法: 2~10℃ 有効期限: 1年

■ イムノキューセラII

統一商品番号	製剤名	内容及び包装
630056	イムノキューセラII-(H)「生研」	3mL/用 × 5本
630063	イムノキューセラII-(L)「生研」	3mL/用 × 5本

貯蔵方法: 凍結して2~10℃ 有効期限: 2年

デンカ株式会社 〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 フリーダイヤル 0120-206-072 受付時間 9:00~17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

ライサス[®]S4

届出番号：13B3X90004000002

全自動迅速同定・感受性測定装置

4つの**S**で臨床検査が変わる！

耐性菌の迅速報告に
最短3時間の同定・感受性測定を実現！



S_{mart} 小型卓上
S_{upport} 充実したサポート機能
S_{imple} タッチパネルで簡単操作
S_{usceptibility} 感受性にこだわった機器



白金三賞受賞

日水製薬株式会社

〒110-8736 東京都台東区上野三丁目24番6号
お問い合わせ先：カスタマーサポート TEL：03(5846)5707
URL：<https://www.nissui-pharm.co.jp>



BD キエストラ® ラボオートメーション

自動化は人も組織も強くする

BD キエストラ®システムは検体塗布から培養管理までのプロセスを自動化・デジタル化することで、標準化や効率化などのさまざまな課題を解決し、安定した検査体制の構築、臨床へのさらなる貢献をサポートします。



<https://www.bdj.co.jp/s/kiestra/>

販売名: BD キエストラ リーダー コンパクト
製造販売登録番号: 0781X00003000154
販売名: BD パックテック FX システム
製造販売登録番号: 0781X00003000107

製造販売元:

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1番地

本社: 〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ

カスタマーサービス ☎ 0120-8555-90 FAX: 024-593-3281

bd.com/jp/

BD, the BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2021 BD. All rights reserved.



増地画像判定画面

ダッシュボード
業務の見える化

増地画像判定・確認 PC

BD キエストラ® リーダー コンパクト
顕微鏡能付ふらん器

手動増地投入レーン

安全キャビネット (オプション)

増地増送ライン

半自動 (SA) モジュール
(固形・スワブ検体)

増地増送ライン

全自動 (FA) モジュール
(液体検体)

バーコード貼付





人と人とのふれあいを
大切にする企業であり続けたい。



平野純薬株式会社
Creative Power & Technical Innovation

〔横浜本社〕 横浜市中区2丁目1420番地
〔金沢支店〕 金沢市西江西1丁目100番地
〔富山支店〕 富山市石坂1117番1

TEL.0776-37-4890 FAX.0776-50-1707
TEL.076-239-0758 FAX.076-239-0753
TEL.076-442-4890 FAX.076-442-1707

平野純薬



<http://www.hirano-j.co.jp/>



フクダ電子は
医療機器専門メーカーとして
皆さまの健康をサポートします。

医療の未来を支える。



医療機器専門メーカー

フクダ電子

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL. (03) 3815-2121 (代)
お客様窓口 (03) 5802-6600 受付時間: 月~金曜日 (祝祭日、休日を除く) 9:00~18:00

**FUKUDA
DENSHI**

測定装置 血中 β -D-グルカン、エンドトキシンの
同時定量測定が可能です

微生物由来成分分析装置
リムセイブ MT-7500

LIMUSAVE MT-7500

医療機器届出番号 14B1X10022000132

発色合成基質法(β -グルカン シングルM30テストワコー)の
測定に対応し、測定時間20分を実現

本体は最大10テストを同時測定
拡張モジュールの接続により、最大30テストの同時測定が可能

コンパクト設計(設置面積:トキシノメーター MT-6500比約32%減)
本体のみで測定依頼、結果の出力、保存、印刷が可能



測定試薬 1テスト1バイアル仕様で
試薬調製によるロスがありません

(1→3)- β -D-グルカン測定用

NEW

β -グルカン シングルM30テストワコー (発色合成基質法)

【体外診断用医薬品】 承認番号30200EZ00042000

使用目的 ▶ 深在性真菌感染の診断補助

※従来試薬 β -グルカン テストワコー (比濁時間分析法) も使用可能です

エンドトキシン測定用

エンドトキシン-シングルテストワコー

【体外診断用医薬品】 承認番号20600AMZ00967000

使用目的 ▶ 重症グラム陰性菌感染の診断の補助、
またはエンドトキシン血症の病態を示す各種疾患の診断の補助等

【体外診断用医薬品製造販売元事業者】 【販売業者】

富士フイルム 和光純薬株式会社
〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

【医療機器製造販売元事業者】

富士フイルム株式会社

PRT（検査実績課金方式）

『その予算、つかいますか？』

単価契約で、最新の検査ソリューションを検査室に。



検査実績課金方式

PRT

Pay per Reportable Test

血液学



生化学



免疫



血液培養



PRT（検査実績課金方式）は予算購入やリースとは異なり、初期投資なく最新の機器を導入することができる契約方式です。請求対象は、毎月の検査報告実績数（オーダー数）に対してのみ。あらかじめ契約する各検査項目1テストあたりの価格にしたがって、月に1回のみ請求書が発行される後払い方式です。

各項目
1テストあたりの
契約価格



検査報告
実績数



ご請求金額



PRT（検査実績課金方式）の詳細については、
ベックマン・コールターへお気軽にお問い合わせください。

MAPSS-DX-202104-24

©2021 ベックマン・コールター株式会社

Beckman Coulter および Beckman Coulter ロゴは、Beckman Coulter, Inc. の登録商標です。



ベックマン・コールター株式会社

本 社：〒135-0063 東京都江東区有明3-5-7 TOC有明ウエストタワー

お客様専用 ☎ 0120-566-730 URL www.beckmancoulter.co.jp

健やかな未来のために。

真のソリューションを実現する 価値あるサポート。

丸文通商は、医用機器と科学機器の供給を通じて、人々の健康維持と新しい産業の創造に貢献しています。
取り扱いメーカーとの緊密な連携により最新の製品情報をスピーディに提供するとともに、
自社のカスタマー・エンジニアによるメンテナンス体制を構築。
真のソリューションを実現する価値あるサポートを展開しています。



医用機器部門

各種医用機器・システムの提供はもちろん、
マーケティングに基づくアドバイスを行う
など、メディカルコンサルタントとして
病院経営全般をサポートしています。



科学機器・産業機器部門

絶えまなく技術革新を続ける科学機器の
最新情報を幅広く収集しながら、ユーザー
ニーズに応じた、最適なマシン・システム
をコーディネートしています。



技術・サービス部門

メンテナンスや修理などのアフターケア
によって、ユーザーをサポートするととも
に、オリジナル製品や各種システムの開発
にも取り組んでいます。

明日の健康と新産業創造のパートナー

 **丸文通商株式会社**

福井支店

〒918-8236 福井県福井市和田中二丁目907番地

TEL 0776-23-8070 / FAX 0776-23-9500

<http://www.marubun-tsusyo.co.jp/>

会社概要

創 業 1948年(昭和23年)7月
設 立 1961年(昭和36年)3月
本 社 〒920-0385 石川県金沢市松島一丁目40番地
TEL 076-269-1880(代) FAX 076-269-2522
支 店 金沢支店 富山支店 福井支店 松本支店 新潟支店 白山センター
長野営業所 七尾営業所 東京営業所 甲府営業所
事業内容 ■医用機器・分析科学機器・産業機械販売 ■機器保守サービス

pH
pCO₂
pO₂
sO₂
ctHb
FO₂Hb
FCOHb
FMetHb
FIHb
FIHbF
cK⁺
cNa⁺
cCa²⁺
cCl⁻
cGlu
cLac
cBil
cCrea
cBUN



ABL90 FLEX PLUS

型番: 100-301 FLEX PLUS 100-301
製造番号: 100-301/100-301/100-301

RADIOMETER 

Troponin T
Troponin I
CKMB
Myoglobin
NT-proBNP
D-dimer
CRP
βhCG
PCT



AQT90 FLEX

型番: 100-301 FLEX 100-301
製造番号: 100-301/100-301/100-301

Acute Care System

アキュートケアシステムの迅速かつ簡便なプロセスで
より多くの時間を患者ケアに

- 65μLのサンプル量から35秒で緊急検査の19項目を測定します
- 全血サンプルからトロポニンTとNT-proBNPを約14分で測定
- クローズドチューブシステムでPOC検査をより簡単に、より安全に

最新の製品情報はこちらをご覧ください
www.radiometer.co.jp

アキュートケア専用サイト
www.acute-care.jp

製造販売所
ラジオメーター株式会社
本社: 〒143-0201 東京都品川区品川4-7-23
TEL: 03-54331-3500(代表)

20060401-R01

Roche

cobas® 5800 System

ロシュのPCRが、その検査室にフィットする。



PCR検査がこれまで以上に注目される中、
ロシュのPCRが目指したものは、

それは、COVID-19をはじめ、肝炎、結核など、
さまざまな遺伝子検査を統合し、検査の標準化を支え、
省スペースを実現した新しいシステムです。

大規模ラボで採用実績のある

コバス 6800/8800 システムの性能を受け継ぎ、

共通の試薬が利用できるだけでなく、

検査室の「声」に応える新たな機能を搭載した一台。

さまざまな検査室にフィットする、ロシュのPCR
「コバス 5800 システム」の登場です。

製品名: コバス 5800 システム 製造販売承認番号: 13B1X38201000003
別称名: コバス 5800 システム 製造販売承認番号: 13B1X38201000003
別称名: コバス 5800 システム 製造販売承認番号: 13B1X38201000009

Find out more on
diagnostics.roche.com



全自動遺伝子検査装置の
新たなスタンダード

製品の
詳細は
こちら



cobas® is trademark of Roche,
© 2021 Roche

ロシュ ダイアグノスティクス株式会社
〒100-0070 東京都港区有明1-2-1
3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F 3F
TEL: 03-6369-6000 FAX: 03-6369-6001

cobas®



◆事務局：一般社団法人 福井県臨床検査技師会
〒918-8231 福井県福井市問屋町 1-1
E-mail:60thkinkijimu@fukui-amt.org

◆運営事務局：株式会社ライトスタッフ
〒910-0019 福井県福井市春山1丁目 1-14 福井新聞さくら通りビル 3 階
E-mail:60thkinki@right-stuff.biz